

## 明石 現 Gen AKASHI ・プロフィール（11 弦&6 弦ギター）



1990 年オーストリアのウィーン市立音楽院ギター科・演奏家コースに留学し、S.レップラー教授に師事。在学中、ウィーン日本週間コンサート出演の他、ルーマニアに於いてホロシー・シモン財団及びオラデア・フィルハーモニー主催のリサイタルを計 10 都市で行う。1997 年東京オペラシティに於いて、‘19 世紀ギターリサイタル’で楽壇にデビュー。以降、第一線で活躍中のアーティストと共演を重ねると共に、NHK BS プレミアム「ニッポンの里山」、藤原稔三監督・映画「シアター／2005 年 U.S.A.ヒューストン国際映画祭ブロンズ賞受賞作品」、舞台「アンティゴネの夏」他、挿入曲の作曲・演奏を担当。また NHK、TBS ほか FM/AM ラジオのゲスト出演、大使館(スペイン、メキシコ、ルーマニア、アイルランド)・主要コンサートホール(サントリーホール、東京芸術劇場他)・学校・福祉施設・保護司会での演奏等、多彩な活動を行っている。2004 年には、ノーベル文学賞作家、J.R.ヒメネスの財団の招聘により、スペイン 3 都市(バルセロナ他)で音楽詩劇「プラテロとわたしたち」(制作：阿羅こんしん)を公演。2006 年、スペイン・カンタブリア州政府の招聘で、サンタンデルのアタウルフォ・アルヘンタ音楽院教授・ギタリストの J.カンドウエラ氏とデュオ・コンサートツアーを行う。2007 年、スペインで開催された日西芸術文化交流事業「一つの花フェスティバル・Festival de Una Flor」を企画し、出演並びに音楽監督を務める。その他、イギリス、オーストリア、ルーマニア等、多数の海外公演を行う。2009 年、法務省主唱／第 59 回「社会を明るくする運動」西多摩保護司大会にて演奏。同年、更生保護制度施行 60 周年記念・事業関係者顕彰式典に於いて清興演奏を行う。2015 年、11 弦ギターによるオール・バッハ・プログラムのリサイタル「プレイズ・バッハ」を東京オペラシティ・近江楽堂にて行う。

CD 作品として、「朱い花/自作の手話合唱曲他」「花のふる日/日本の唱歌集」「黄金のような子供時代の心」「里山」「里山～夏休み」(NHK「ニッポンの里山」オリジナル・サウンドトラック)他、9 点をリリース。これまでに辻幹雄、S. レップラー教授両氏に師事。

2010 年、NPO 法人 The Blest Council を設立し、芸術活動での社会貢献を目的に、公演活動の企画・製作を行っている。「芸術を教育・福祉へ」をテーマに、手話合唱による「福祉の音プロジェクト」の他、講演、作曲、世界的にも稀な 11 弦ギター奏者としても演奏活動を国内外で展開している。

現在、千葉明德短期大学・保育創造学科・教授。同大学の「フィールドワーク」において毎年スペイン・サンタンデルのアタウルフォ・アルヘンタ音楽院との交流コンサートを行う等、NPO 法人 The Blest Council の協力の下、日本とスペイン両国の芸術交流に力を入れている。2018 年より開成高等学校・芸術科ギター講師、2020 年より認定こども園千葉明德短期大学附属幼稚園の園長を兼務。